

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和3年度第2回愛川町健康プラン推進委員会		
事務局 (担当課)		民生部健康推進課 内線(3341)		
開催日時		令和4年3月29日(火) 13時30分～14時57分		
開催場所		愛川町健康プラザ 1階 多目的室		
出席者	委員	7人(別紙のとおり)		
	その他	2人(オブザーバー(ジャパンインターナショナル総合研究所))		
	事務局	5人(町長、民生部長、健康推進課長、他2人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者数	0人
非公開・一部公開の場合、その理由		/		
会議次第		1 開 会 2 あいさつ 3 愛川町健康プラン推進委員会規則について 4 委員長及び副委員長の選出について 5 議 題 (1) 愛川町健康プラン《第4期》骨子案について (2) 愛川町健康プラン《第4期》計画策定スケジュールについて (3) その他 6 閉 会		

審 議 経 過

(2 / 6)

※審議の要旨は次のとおり（○は委員の発言、●は事務局の発言）

次第1 開会

次第2 町長あいさつ 省略

次第3 愛川町健康プラン推進委員会規則について

●委員、事務局の紹介

●資料の確認

●愛川町健康プラン推進委員会規則の説明

次第4 委員長及び副委員長の選出について

●選出については小野澤町長を座長として進めてまいります。

(座長) 選出に際し、ご意見がありましたらお願いします。

○事務局で案があればお示してください。

●計画の推進については、地域に根ざした健康づくりの事業展開が期待されておりますこと、

さらに住民目線での視点が求められていますことから、本推進委員会の委員長には、区長会の

代表者に、副委員長には保健業務について精通され、地域の保健に広い見識と実績をお持ちの

関係行政機関の職員に、今までと同様にお願いできればと考えております。

(座長) 説明がありましたとおりですが、委員の方はこの提案でよろしいでしょうか。

【全会一致】

(座長) では、本委員会の委員長には、区長会代表の古座野茂夫様に、副委員長には関係行政機

関の職員である厚木保健福祉事務所 保健福祉課長の田中智子様に決定させていただきます。

審 議 経 過

(3 / 6)

●早速ですが、席の移動をお願いします。それではここで、古座野委員長にご挨拶をお願いいたします。

○委員長 あいさつ 省略

次第5 議題

(1) 愛川町健康プラン《第4期》骨子案について

●(資料1を説明)

○(A委員) 平均寿命や健康寿命のデータが古い。コロナ禍やワクチン接種の変化があったと思うがどう反映がされているのかわからないので、新しいデータを掲載してほしい。

●現在、掲載しているデータは厚生労働省や県が出している最新のデータとなっております。データの更新を追いながら、最新の情報を掲載できるよう努めます。

○(A委員) 愛川町の女性の健康寿命が短いと聞いたが、その原因について聞きたい。

●原因は不明です。

○(B委員) 健康推進のデータについて、何を目的にしているかわからない。例えば、死亡率が高いから健康をこうしていくなどの健康の考えが見えない。高齢者の健康づくりに関して見えない。愛川町の健康寿命が長いというが、例えば、80歳以上が何人なのかなどのデータが示されていないから示してほしい。各団体は、そのデータを反映する意欲はある。また、学校の先生に調査をしたのか。体育協会の関係で子供たちに指導する先生たちと接触する機会がある。体育協会も協力したい。青年層のデータを取るのであれば体育協会は協力できる。

●健康プランは、健康増進計画といって、健康増進法に基づいて策定しており、40歳～64歳までの健康を増進することを主としているが、その年齢だけではなく、乳幼児期から高齢期

審 議 経 過

(4 / 6)

までの全体の町民の健康を作っていくというのが趣旨であります。健康寿命が長く、平均余命も長くなるのが望ましく、健康寿命と差が短いほうが望ましいとなっています。介護が必要でない時期が短く、自分の力で生きていくということに向けて、食育計画も包含しており、乳幼児期から高齢期の食事の部分でいうと低栄養も課題となっている。

今回の調査では、学校の先生だけの抽出はせず、町民全体の考えや意識を把握し、改善していきたいと考えております。多くのことを盛り込むことができませんが、教育委員会と連携していきたいと考えておりますので、補足しながらよい計画を策定していきたいと考えている。

○(B委員) この計画はいいとして、副読本としてのものも考えないといけないと思っています。健康プランは人間の尊厳、町の施策も関係している。愛川町の姿勢が汲み取れるものも作成してほしい。サンプルも小中学校に簡単にとれるからぜひ実施してほしい。

○(C委員) 同意見です。

○(D委員) なぜ愛川町が80.5歳なのか。数値を比較すると33番目であり、幅は狭いが、33番目になくなるようなものを考えてほしい。

○(B委員) 100歳以上は何人いるという表記もあっていい。

○(A委員) 国のデータが30年度とっているが、町のデータは出ているはずなので、町のデータだけでも載せてほしい。

●なるべく最新のデータも入れていく。

○(D委員) 特定健康診査の受診率が低い。がんの受診率も低い。受診率によって財政交付金がきていると思うが、受診率を向上させるための工夫はないのか。

審 議 経 過

(5 / 6)

●特定健康診査の受診率についてであります。担当課は国保年金課になります。県内では高いことを聞いております。財政交付金についてですが、保険者努力支援とって受診率があがると補助金が上乗せされると担当課から聞いております。がん受診率が向上しても補助金の増額はあります。受診勧奨に関しては、保健・福祉での一体化事業という新規事業もありますので、新規事業も含めて受診勧奨をしていくと考えている。

○(D委員) コロナ禍で受診率が下がっている場合もありますが、受診勧奨をお願いしたい。また、先ほど、スポーツの話があったが、ラジオ体操の指導者を増やすとあるが、どう増やすのか。参考までに相模原市は、ラジオ体操の会などあるが、町はあるのか。

●ラジオ体操はスポーツ文化振興課が担当しています。ラジオ体操公認指導者資格認定料助成金の交付を行っている聞いております。平成28年度から13名の方が取得されていると聞いております。中には独自にグループを集めて公園で朝実施されている方もいると聞いております。相模原市には有名な指導者がいるとのことだが、愛川町には資格を取得しても活用されているのがわかりにくいところありますので、貴重な御意見を担当課に伝えてまいりたいと思います。

○(E委員) どうやったらそのラジオ体操の資格が取れるのか。

●資格取得方法については、担当課に伺い、後日お知らせします。

○(C委員) 資格をとることもいいが、100歳体操とラジオ体操をあわせてやったらどうか。気軽にできると思う。

○(D委員) ラジオ体操などのこの意見を教育委員会に伝えてほしい。

○新型コロナウイルス感染症の感染状況やワクチン接種状況についての発言・質疑あり

審 議 経 過

(6 / 6)

(2) 愛川町健康プラン<第4期>計画策定スケジュールについて

● (資料2を説明)

【質疑なし】

(3) その他

● 次回の推進委員会の日程は、6月を予定しています。

【質疑なし】

次第6 閉会

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長(委員長)
署名欄

古座野 茂夫

愛川町健康プラン推進委員会委員名簿

敬称略

選出区分	氏名	出欠	備考
公募による町民等	佐々木 慶子	出席	
町健康づくり推進委員会の代表者	野口 順子	出席	
区長会の代表者	古座野 茂夫	出席	
医療関係者	新藤 裕実子	欠席	町内医師会代表
医療関係者	山下 千穂	欠席	町内歯科医師会代表
関係団体等の代表者	三好 正秋	出席	町食品衛生協会代表
関係団体等の代表者	岡本 孝枝	出席	町食生活改善推進団体代表
関係団体等の代表者	齋藤 光枝	出席	町内婦人団体代表
関係行政機関の職員	田中 智子	出席	厚木保健福祉事務所 保健福祉課長

任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日